

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第6期第2回相模原市中央区区民会議				
事務局 (担当課)		中央区役所区政策課 電話042-769-9802(直通)				
開催日時		令和2年12月9日(水) 10時00分～11時30分				
開催場所		けやき会館2階 職員研修所大研修室				
出席者	委員	25人(別紙のとおり)				
	その他	0人				
	事務局	16人(中央区長、中央区副区長、他14人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		<p>開 会</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 第6期中央区区民会議の重点行動について(資料1)</p> <p>(2) 中央区基本計画の周知について(資料1)</p> <p>(3) 区内の視察について(資料1)</p> <p>(4) 区民アンケートの実施について(資料2)</p> <p>2 その他</p> <p>閉 会</p>				

主な内容は次のとおり。

(会長の発言 委員の発言 事務局の発言)

開 会

区民会議規則第3条第3項の規定により、飯島会長が議事を進行した。

また、事務局から、出席者は25名であり、会議の成立要件を満たしている旨、報告した。

傍聴希望者 なし

1 議 題

(1) 第6期中央区区民会議の重点行動について

資料1により、事務局から説明を行った。委員からの意見は次のとおり。

(主な意見等)

各地区で取り組むべきことは、地区によってかなり変わってくる。星が丘地区では、防犯カメラの積極的な設置を行い犯罪の抑止力向上に取り組んでいる。このように、各地区・団体で取り組みたいことについて、区民会議で中央区として取り組んでいくこととしてまとめ、各地区・団体で取組主体へ働きかけていくということによいか。

取組目標実現のためには、まちづくり会議やその他の関係団体へ働きかけることも考えられる。

より良い中央区のため、6つの取組目標や目標達成のために足りないことを各団体へ周知し議論を促すことが大切である。

重点行動は一部の意見を採用するのではなく、中央区全体の課題とするべきものか十分区民会議で議論したうえで、働きかけを行っていく必要がある。

(2) 中央区基本計画の周知について(資料1)

資料1及び中央区基本計画【概要版】により、事務局から説明を行った。委員からの意見は次のとおり。

(主な意見等)

概要版は分かりやすくこれでよい。できれば各地区の会議の冒頭に30分程度時間をもらって、そこで周知を行うとよい。また、自治連等に依頼し、全戸配布できるとさらによい。

地区のまちづくり会議において、計画の周知をする時間をいただきたいと。また、全戸配布については、予算の兼ね合い等もある。

第6期の活動では、計画に掲げる取組の方向を区民会議で議論し具体化して、関係団体へ働きかけるといった認識でよいのか。

市としては計画の実現のために、実施計画に基づいて推進していく。ただし、それだけではなく区民と協働で進めていく必要があるものもあるため、区民会議では、区民がどのように取組を行っていけば計画の目指す姿に近づくことができるのか検討していただきたい。

区民会議のメンバーは各団体の思いを背負って参加しているので、その思いを会議の場でぶつけて積極的な意見交換をしていきたい。

皆で意見を出し合うと大きな力になり、発言力につながると思う。については、6つの項目の中のうち、どの項目から取り組んでいくのか委員にアンケートをとってもらいたい。

どの項目にするかという議論をする際には、市役所でやること、区民でやることを分けた上で行う必要がある。

取組主体は様々想定される。区の基本計画の実現に向けて、どのようなことに重点的に取り組むかと併せて、その手法も検討していきたい。また、各地区の会議で概要版を説明する際、中央区の現状について理解を深めるための資料も用意したい。

重要度や実現までの所要期間を考慮しながら、取り組むものの優先順位を考えていきたい。また、必要に応じて関連部局からのレクチャーを受けて理解をした上でグループワークを実施できると良い。

次回の区民会議では優先順位の議論をいただきたい。

概要版の各取組目標に番号を割り振ると議論がしやすくなるため、番号を記入してほしい。

概要版に番号を記入する。

8年後の中央区に関心を持つのは子育て年代等比較的若い人である。そのためには、区内小中学校のSDGs教育と合わせて進めていくとよい。生徒に配布すると、保護者の目にも留まるので良いのではないかと思う。

素直な子どもの視点から貴重な意見を得られる可能性があるのではないと思う。

検討したい。

概要版の写真について、一層内容を表しているものを使用してほしい。

(3) 区内の視察について(資料1)

資料1により、事務局から説明を行った。委員からの意見は次のとおり。

視察ありきで考えない方がよい。先にどの項目を重点化するかの議論を行い、視察が必要であれば行うという考えがよいと思う。

視察を行うのであれば、駐車場等の問題もあるため、借り上げバスが良い。

コロナ禍の現状を考慮すると、視察の実施については慎重に判断するべきである。

実施時期を、来年の秋にしてはどうか。

視察場所や実施の時期については、もう少し議論を深めてから決定していきたい。

新型コロナウイルスへの対策は必須となるので、事務局としても対応していきたい。

他の自治体の取組を研究するという視点も大切ではないか。日本橋や佐賀のように、相模原も宇宙の街ということをアピールしてほしい。

広範囲を見て回るのは非常に参考になる。取組目標に当てはまるのであれば、相模原市に留まらず視察を行うのもよいと思う。

(4) 区民アンケートの実施について

資料2により、事務局から説明を行った。委員からの意見は次のとおり。

設問が多く、回答を作成するのに根気がいる。1つを選択する設問と、複数回答の設問をまとめる等の工夫が必要ではないか。

年齢を聞く設問は意味がないように思える。

都内で勤務している人などには馴染みがない内容の設問が多い。各地区のまちづくり会議や地区社協の活動内容を同時に紹介すると分かりやすくなるのではないか。

アンケートの目的である中央区基本計画の進行管理にかかる設問は残させていただきたいが、その他の設問については内容の精査を行い、ボリュームを減らしていきたい。

アンケートに答えた人へ報酬があるとよいがどうか。

報酬が用意できれば回答数も増えると思うが、予算の関係上、謝礼は用意していない。

3 その他

「さがみはら39ポイントバックキャンペーン」についての説明

閉 会

竹田副会長あいさつの後、閉会。

第6期第2回相模原市中央区区民会議 委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	安藤 孝洋	小山地区まちづくり会議		出席
2	飯島 泰裕	学識経験者（青山学院大学）	会 長	出席
3	飯塚 芳雄	相模原市民生委員児童委員協議会		出席
4	池田 眞弓	公募委員		出席
5	牛尾 良一	中央地区まちづくり会議		出席
6	浦上 裕史	一般社団法人相模原市観光協会		出席
7	大塚 悦子	相模原市立小中学校PTA連絡協議会		出席
8	加賀谷 育子	特定非営利活動法人男女共同参画さがみはら		出席
9	神田 隆吾	公益社団法人相模原青年会議所		出席
10	小林 充明	上溝地区まちづくり会議		出席
11	近藤 万莉	公募委員		出席
12	斎藤 奈美	特定非営利活動法人さがみはら環境活動ネットワーク会議		出席
13	坂本 洋三	相模原市地区社会福祉協議会中央区連絡会		出席
14	猿渡 達明	公募委員		出席
15	清水 洋子	相模原市私立保育園・認定こども園園長会		出席
16	志村 勝美	田名地区まちづくり会議		出席
17	未永 暁子	横山地区まちづくり会議		出席
18	竹田 幹夫	星が丘地区まちづくり会議	副会長	出席
19	田代 明寛	清新地区まちづくり会議		出席
20	田所 豊	相模原交通安全協会		出席
21	永富 多美子	相模原市公民館連絡協議会		出席
22	中村 太郎	相模原商工会議所		出席
23	原田 克也	一般社団法人相模原市医師会		出席
24	山口 信郎	大野北地区まちづくり会議		出席
25	割柏 秀規	光が丘地区まちづくり会議		出席